

横田のキッズ、航空機動軍団・C-5Mスーパーギャラクシーを見学 *Yokota kids visit AMC and board C-5M Super Galaxy*

March 31, 2023

By Technical Sergeant Taylor Workman
374th Airlift Wing Public Affairs

3月17日、横田西小学校の3つのクラスの児童が、横田基地の航空機動軍団(AMC)の旅客ターミナルを訪れ、第730航空機動中隊の仕事について学び、カリフォルニア州トラビス空軍基地所属のC-5Mスーパーギャラクシーの機内を見学した。

幼稚園と小学1年生クラスの児童たちが、先生と保護者に付き添われてターミナルを訪れると、第730航空機動中隊の乗客サービス担当者に迎えられ、実際の旅気分が味わえるように特別に作られた搭乗券が手渡された。

その搭乗券で搭乗手続きをした後、児童たちは一列に並んで保安検査場を通り、第730航空機動中隊が乗客の安全な空の旅にどう取り組んでいるかを見て学んだ。

そして、バスに乗り込み、飛行機の駐機場へと出発した。参加者一行は、第374装備即応中隊の空兵が運転するバスで、2週間に渡る地上トレーナーの演習のために飛来し、フライトラインでひととき存在感を放つAMCのC-5Mスーパーギャラクシーの駐機場へと向かった。

C-5Mは、281,000ポンド(約127トン)の貨物を搭載して2,150海里(約3,982km)飛行し、貨物を降ろした後、また500海里(約926km)離れた次の基地まで空中給油せずに航続できる能力を有している。給油をすれば、世界のどこにでも展開可能だ。

児童と教師たちは、高さ20メートル、翼幅68メートルのその巨大な航空機を目の前に驚嘆した。

第730航空機動中隊のチームと横田西小の児童たちは、この日の交流を大いに楽しみ、次の校外学習が待ち遠しいと口を揃えて言っていた。

